年間指導計画案　第1学年

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との関連
4月 （3時間）	1	**サッカーの漫画を描きたい**	A－（4）　希望と勇気、克己と強い意志	夢に向かって	夢をもつことで、困難に直面しても前向きに挑戦を続け、困難や失敗を乗り越えていけるようになることの自覚を通して、目標に向かって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	○日常生活のほんの小さな目標であっても、達成できて満足した経験を挙げてみよう。 ◆「夢に向かって」いくために大切なことは、なんだろう。 ○どんな思いで、高橋さんは将来の目標を決めたのだろう。 ◎漫画を描くうえでのさまざまな困難にも負けず、高橋さんはなぜ努力できたのだろう。 ○夢を追い続けるためには、どんなことが大切だろう。	□夢をもつことで前向きに努力できるようになることや、生活の中で小さな目標をもって取り組もうとすることについての発言や記述が見られたか。	第6学年 ・上村さんのちょうせん―ひさい犬と共に― ・iPS細胞の向こうに 第2学年 ・初心	美術、保体、総合
	2	**人のフリみて**	B－（6）　思いやり、感謝	ありがとうのもつ力	日々の生活の中には自分を支えてくれている多くの善意や思いやりがあり、それらへの感謝を素直に表すことで人間関係が豊かになることを自覚し、感謝の思いを表そうとする心情を育てる。	○最近、誰かに感謝した経験はあるか。隣の人に「ありがとう。」と言ってみよう。 ◆「ありがとうのもつ力」について考えよう。 ○自分に向けられた「ありがとう。」ではないのに、まねしたいと思ったのはなぜだろう。 ◎「ありがとう。」の言葉には、どんな力があるのだろう。 ○「ありがとう。」の気持ちを伝えるとき、大切にしたいのはどんなことだろう。	□自分の周りにはさまざまな支えが存在していることや、それを当たり前と思わないこと、感謝の気持ちを素直に表現する大切さなどについての発言や記述が見られたか。	第6学年 ・おかげさまで ・心づかいと思いやり ・アスリート感謝の言葉 第2学年 ・夜のくだもの屋	国語、総合
	3	**〝村人B〟には……**	C－（15）　よりよい学校生活、集団生活の充実	チームの一員として	一人ひとりが集団の一員として意識と責任をもち、自分にできる役割を精一杯果たすことが、自分や集団の成長や誇りにつながることの自覚を通して、集団生活を充実させようとする実践意欲を育む。	○学級での自分の役割について、どんな思いで取り組んでいるか。 ◆「チームの一員として」大切にしたいことはなんだろう。 ○谷地は、バレーボール部のマネージャーはどんな姿であるべきと考えていただろう。 ○バレーボール部の試合を見た谷地は、どんなことを考えていただろう。 ◎日向の「〝村人B〟には〝村人B〟のカッコ良さがあんだよ!!」は、何を伝えたかったのだろう。 ○チームを構成する一人として、大切にしたいのはどんな考えだろう。 ○今日の話し合いで学んだことをまとめよう。	□所属するさまざまな集団のために自分自身ができることを見つけ、責任をもって行うことで自分や集団の成長や誇りが得られることや、よりよい集団の在り方についての発言や記述が見られたか。	第6学年 ・二十五人でつないだ金メダル ・ぼくたちの学校 第2学年 ・制服は誰のもの	美術、保体
5月 （3時間）	4	**「愛情貯金」をはじめませんか**	B－（7）　礼儀	あいさつの大切さ	あいさつには、互いの存在を認め合い、心を温めることで、人と人との関係を深める力があることの自覚を通して、時、場所、場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。	○ふだん、あいさつをしているか。あいさつは、何のためにしているのだろう。 ◆「あいさつの大切さ」について考えよう。 ○「あいさつの有無でずいぶんと気分が変わる」のはどうしてだろう。 ○あいさつをするときに、あなた自身が気をつけていることや心掛けていることは、なんだろう。 ○「おはようございます。」の後に、どんなことを言えばよいか考えて、ペアになってやってみよう。 ◎あいさつはどうして大切なのか、改めて考えてみよう。 ○あいさつをするうえで、これからどんなことを大切にしていきたいだろう。	□あいさつが人間関係や社会生活を円滑にするものであることや、時、場所、場面に応じた言動をしようとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・人間をつくる道―剣道― 第2学年 ・挨拶は言葉のスキンシップ	国語、特活
	5	**さかなのなみだ**	C－（11）　公正、公平、社会正義	いじめのない集団	集団内で苦しむ人がいたら、集団の一員として一人ひとりが行動することでいじめのような問題を解決に導けることを自覚し、よりよい集団や社会をつくろうとする態度を育てる。	○学級の中でいじめが起きているとしたら、あなたはどう思うか。 ◆「いじめのない集団」であるために、大切なことはなんだろう。 ○「せまい社会のなかにもいじめがある」とあるが、どう思うか。 ○「ほっとした表情」とあるが、いじめられていた子はどんな気持ちになったのだろう。 ◎さかなクンが、中学生のときいじめに接した経験から考えたことは、どんなことだろう。 ○いじめのない集団であるためには、どんなことが大切だろう。	□よりよい集団を築くために、いじめなどを見て見ぬふりをせず、集団の一員として積極的に行動しようとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・わたしのせいじゃない 第2学年 ・ヨシト	特活
	6	**言葉の向こうに**	B－（9）　相互理解、寛容	お互いの立場の理解	相手の様子が見えないと、多様なものの見方や考え方、立場があることを忘れ、自分の考えに固執して伝え方がおろそかになることを自覚し、寛容の心をもとうとする態度を育てる。	○インターネットの書き込みの匿名性について、あなたはどう思うか。 ◆「お互いの立場の理解」とは、どうすることを言うのだろう。 ○必死で反論する私の言葉がだんだんエスカレートするのはなぜだろう。 ○「中傷する人たちと同じレベルで争わないで。」という書き込みを見て、「私」はどう思っただろう。 ◎「私」は「いちばん大事なことを忘れていた。」と言っているが、どんなことを忘れていたのだろう。 ○お互いの立場を理解し尊重するとは、どういうことだろう。	□自分の発する言葉の向こうにそれを受け取る他者がいることや、異なった考えを受け入れることの大切さについての発言や記述が見られたか。	第6学年 ・ブランコ乗りとピエロ 第2学年 ・他人の靴を履いてみる	国語、技・家
	7	**葉っぱ切り絵で見えた道**	A－（3）　向上心、個性の伸長	自分らしさ	他者と比較せず自分のよさを大切にすることで、自分の弱みをも強みに変えて自分らしく生きていけることの自覚を通して、個性を磨いてよりよく生きようとする実践意欲を育てる。	○何をもっていたら、自信をもって人生を過ごせるだろう。 ◆「自分らしさ」を大切にするために、必要なことはなんだろう。 ○就職後、自分の「できないこと」ばかりに目が行くようになったリトさんは、どんな思いで毎日を過ごしていたのだろう。 ○病院で診断を受けたリトさんは、どんな思いだったのだろう。 ◎リトさんが「できること」を探してみようと決意したのは、どんな考えからだろう。 ○あなたらしさは、どんなところに生かせるだろう。	□自らの経験を基に自己を見つめ、自分のよさを大切に、これからの生き方の中でそれをさらに伸ばしていこうとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・それじゃ、ダメじゃん 第2学年 ・おじさん役と私	美術、総合

年間指導計画案　第1学年

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との関連
6月 （4時間）	8	**ばあば**	D－ （19）　生命の尊さ	共に生きる	生命は互いに支え合い、共に生かされており、その生命同士のつながりに感謝することが生命の尊重につながることの自覚を通して、かけがえのない生命を尊重しようとする態度を養う。	○祖父母や曾祖父母と同居している人はいるか。 ◆「共に生きる」ことについて考えよう。 ○足腰が弱らないように「ばあば」がトレーニングしていることを知ったとき、「僕」はどんなことを考えただろう。 ○「ばあば」が、「死んだ息子とじいちゃんのところへ、はよう行きたい」と言ったとき、あなただったら「ばあば」にどんな声を掛けるだろう。 ◎「僕」たちは、ばあばから何をもらっていたのだろう。 ○共に生きることの意味について、考えてみよう。	□生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることや、自他の生命を尊重して生きたいといった発言や記述が見られたか。	第6学年 ・命のアサガオ 第2学年 ・最後のパートナー	保体、技・家
	9	**木の声を聞く**	D－ （20）　自然愛護	自然と共に生きる	私たち人間は自然に生かされているという意識をもち、人間の力が及ばない自然に対して謙虚に向き合うことが大切であることを自覚し、自然愛護に努めようとする実践意欲を育てる。	○自然に触れたり見たりして、「美しいなあ！」などと心が動いた経験を思い出してみよう。 ◆「自然と共に生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○塚本さんが、この大藤は移植できる、と確信できたのはどうしてだろう。 ◎塚本さんは、どんなことを大切にして、樹木と向き合っているのだろう。 ○人間が自然と共に生きるために、大切なことはなんだろう。	□人間が上の立場で自然を保護しようとするのではなく、自然の恵みをもらって生かしていただいているという塚本さんの考えに共感し、自然を守ることの意味を考え、自ら自然を愛護しようとするような意欲的な発言や記述が見られたか。	第6学年 ・緑の闘士－ワンガリ・マータイ－ 第2学年 ・上勝から世界を変える ・よみがえれ、えりもの森	理科、総合
	10	**疾走、自転車ライダー**	A－ （2）　節度、節制	安全への心構え	自分だけは大丈夫と思い込まず、周囲の安全も考えて自分の心身をコントロールする心構えが必要であることを自覚し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。	○これまでに、事故やけがで「ひやりとした」経験はないか。なぜそうなったのだろう。 ◆「安全への心構え」で大切なのは、どんなことだろう。 ○犬を連れたおじさんや、ベビーカーを押した女の人の横をスピードをあげて走る行雄は、どんな気持ちだっただろう。 ○行雄は、猫が飛び出したせいで事故が起こったと言うが、あなたはどう考えるだろうか。 ◎行雄の言う「安全運転」について、あなたはどう考えるだろうか。 ○交通安全に限らず、自分や周りの人の身の安全を守るためには、どんなことに気をつけたらよいだろう。	□自身の安全や防災への備えなどについて捉え直そうとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・カスミと携帯電話 ・自分を守る力って？ 第2学年 ・避難所にて	特活
7月 （2時間）	11	**門掃き**	C－ （12）　社会参画、公共の精神	しきたりに 込められた思い	社会の一員であるという意識をもって、普段から周囲に気配りをし助け合おうとすることが社会連帯につながることの自覚を通して、主体的に社会に関わろうとする態度を育てる。	○ご近所さんとトラブルにならない掃除の仕方とは、どんなものだろう。 ◆「しきたりに込められた思い」について考えよう。 ○「ちゃんとお隣さんとの境も掃くんやで！　挨拶もしてな！」と母から言われたときの「僕」の気持ちを考えよう。 ◎「僕」が「門掃き」を通して気づいたのはどんなことだったのだろう。 ○身近で実践できる気配りには、どんなものがあるだろう。	□「門掃き」に込められた助け合いの精神や社会連帯の大切さについて深く考えているような発言や記述が見られたか。	第6学年 ・ウイルスとの戦い－父にエールを－ 第2学年 ・行動する建築家　坂 茂	社会、数学、特活
	12	**使っても大丈夫？**	C－ （10）　遵法精神、公徳心	法の役割	法の下で自他の権利を大切にすることが、社会の秩序を守り、豊かな社会の形成につながることの自覚を通して、法やきまりを守り、他の権利を重んじようとする判断力を養う。	○写真のデータなどを友達とやりとりした経験はあるか。その中で、これは問題ではないかと感じたことはあるか。 ◆「法の役割」について考えよう。 ○事例A～Cについて、何が問題なのだろう。 ○事例A～Cとは逆に、事例Dのように自分が描いた絵を無断で使われたらどう思うだろう。 ◎著作権法などの法律は、なぜあるのだろう。また、社会でどんな役割を果たしているのだろう。 ○自分が法を守っていくために必要なのは、どんなことだろう。	□法やきまりが社会でどんな役割を果たしているかを考え、自他の権利を重んじようとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・先着100名様 第2学年 ・美しい鳥取砂丘	技・家
9月 （4時間）	13	**ソウタとミオ**	B－ （8）　友情、信頼	友情の鍵	同性か異性かに関わらず、友達のことを多面的に見て相手のよさを見つけ、お互いに信じ合い高め合う意識が大切であることを自覚し、友達と信頼し合う関係を築こうとする態度を育てる。	○日常生活で友達がいてよかったと思うのはどんなときか挙げてみよう。 ◆何が「友情の鍵」になるのだろう。 ○動画がアップされているのを見たとき、ソウタはどうしてミオを疑ったのだろう。 ○ミオが応援してくれていたことを知ったとき、ミオの顔を思い浮かべながら、ソウタはどんなことを考えていたのだろう。 ◎「僕」が、ミオに対して一方的な見方しかできなかったのはどうしてだろう。 ○友情を深めるために大切なのは、どんなことだろう。	□信頼し合える関係を築くために友達のよいところを見つけ、一層友達を大切にしたいといった発言や記述が見られたか。	第6学年 ・ロレンゾの友達 第2学年 ・恋する涙	保体、技・家、特活
	14	**私らしさって？**	A－ （1）　自主、自律、自由と責任	自分を大切にする	自分と向き合い、自分の中にぶれない軸をもつことで、周囲に流されず自信をもって考え判断できるようになることの自覚を通して、責任をもって自律的に行動しようとする実践意欲を育てる。	○仲のよい友達と別のクラスになったことはあるか。どんな気持ちになったか。 ○周囲が気になって、自分の意見を正直に言えなかったことはあるか。そのとき、どんなことを考えたか。 ◆「自分を大切にする」ために、必要なことはなんだろう。 ○周りが気になり、自分の意見が言えなくなっていくユウコの心の変化を、あなたはどう思うか。 ◎「ユウコらしくないよ。」という言葉を思い出しながら、ユウコはどんなことを考えただろう。 ○自分が変わっていくように感じたとき、改めて考えたいのはどんなことだろう。	□周囲に惑わされず、自分の内にある規律に基づき、自分で考え、決め、行おうとすることの大切さについて自分自身との関わりの中で考えを深めたような発言や記述が見られたか。	第6学年 ・ほんとうのことだけど・・・ ・自由行動 第2学年 ・五月の風-カナ-	特活

年間指導計画案　第1学年

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との関連
	15	**震災を乗り越えて―復活した郷土芸能―**	C－ （16）　郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土芸能を伝える	地域の一員として、郷土の誇りや愛着がこもった伝統と文化を自分たちの手で継承することが郷土の持続的な発展につながることの自覚を通して、主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。	○郷土芸能や伝統芸能について、どんな印象をもっているか。 ◆「郷土芸能を伝える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○長谷川さんや長洞くんにとって、郷土芸能はどういったものなのだろう。 ○文化祭の発表で大きな拍手が沸き起こったとき、生徒のみんなはどんな気持ちだっただろう。 ◎長洞くんが、後輩たちに「郷土芸能を自分たちの手で伝えていってほしい」のはどうしてだろう。 ○あなたが住む地域には、どんな伝統や文化があるだろうか。また、それにはどんな意味があるのだろう。	□地域に伝えられてきた伝統と文化を、自分たちが受け継いでいきたいといった発言や記述が見られたか。	第6学年 ・天下の名城をよみがえらせる―姫路城― 第2学年 ・和樹の夏祭り	社会、特活
	16	**どうして？**	C－ （11）　公正、公平、社会正義	公平とは何か	公平とは、集団の中で不当に利益を得たり苦しんだりしないように、誰もが納得できる決め方で利益や負担を分配することであることの自覚を通して、公正な社会を築こうとする判断力を育てる。	○お年玉をもらうとき、兄弟と金額が違って「不公平だ」と思った経験はあるか。 ◆「公平とは何か」について考えよう。 ○事例㋐と㋑について、あなたならAさん、Bさんの立場でどう説明するか、理由を含めて考えてみよう。 ◎Aさんが「公平」、Bさんが「不公平」だと考えている理由は、それぞれなんだろう。 ○公平かどうかを判断するときに、大切にしたい考え方をまとめてみよう。	□友達の意見を聞きながら、公平性の判断基準について主体的に考えている発言や記述が見られたか。	第6学年 ・杉原千畝―大勢の人の命を守った外交官― 第2学年 ・リスペクト　アザース	社会、総合
10月 （4時間）	17	**さよなら、 ホストファミリー**	C－ （17）　我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本を伝える	他国の人と対等に交流するには、日本人としての意識をもって自国の歴史や伝統、文化を知る必要があることを自覚し、日本の伝統と文化のよさを発信しようとする実践意欲を育てる。	○他国の人に日本のものや文化について教えてと言われたら、あなたはどんな話をするだろう。 ◆他国の人に「日本を伝える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○なぜ知子はソニアとの会話で、知ったかぶりをしたり、いら立ったりしたのだろう。 ◎知子とソニアがそれぞれ考えていたコミュニケーションの違いから、知子はどんなことに気づいたのだろう。 ○あなたは、日本の伝統と文化を伝えていくことについて、どのように考えるだろうか。	□国際社会に生きる日本人としての自覚について考え、日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・天下の名城をよみがえらせる―姫路城― 第2学年 ・行く年、来る年 ・包む	社会、外国語
	18	**違いを乗り越えて**	C－ （18）　国際理解、国際貢献	他国の人と接する	お互いの文化や習慣などを学び合い、尊重しようとする気持ちが根底にあることで、他国の人と通じ合う関係が築けることの自覚を通して、進んで国際理解に努めようとする実践意欲を高める。	○国際交流と聞いて、どんなイメージをもつか。 ◆「他国の人と接する」ときに、どんなことが大切だろう。 ○そば屋でちょっとしたけんかになり、「私」がすっきりしない気持ちになったのはなぜだろう。 ○なぜ「私」はインドネシアの文化を理解しようと、Aさんに熱心に尋ねるようになったのだろう。 ◎「私」にとって、「通じ合えた」とはどういうことだったのだろう。 ○異なる文化や習慣の人々と接するとき、私たちはどんなことを大切にしていけばよいだろう。	□困難があっても、お互いの文化や習慣を尊重し合う関係を築くことの大切さに関する発言や記述が見られたか。	第6学年 ・エルトゥールル号―日本とトルコのつながり― 第2学年 ・時を越えて ―樫野で生まれたきずな―	社会、外国語
	19	**バスと赤ちゃん**	B－ （6）　思いやり、感謝	社会の中での思いやり	互いの存在を肯定的に受け止める人間愛の精神はみんなの心の中にあり、それをみんなで発揮することで、温かな社会生活が成り立つことを自覚し、思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	○街中で、周りの人から親切にされた経験はあるか。そのときどう感じたか。 ◆「社会の中での思いやり」の大切さについて考えよう。 ○どうしてお母さんは「降ります。」と言ったのだろう。 ○運転手さんがアナウンスで乗客たちに伝えたかったのはどんな思いだろう。 ◎最初に拍手をした乗客は、どんな思いだったのだろう。ほかの乗客はどんな思いでそれに続いたのだろう。 ○この光景は、どうして「私」の大切な思い出になったのだろう。 ○社会の中で他者に思いやりを示すには、どんな気持ちや考えが必要だろう	□自分の周りには多くの人々の善意があることや、人間愛の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・最後のおくり物 第2学年 ・名乗り出なかった友	技・家、総合
	20	**三人の乗客**	B－ （9）　相互理解、寛容	理解し合うために	理解し合うとは、自己中心的で相手の立場や事情に考えが及ばないという人間の弱さを含めて分かり合うことであることを自覚し、寛容の心をもって相互理解しようとする態度を育てる。	○電車などで座席を譲ったことはあるか。そのとき、どんなことを感じたか。 ◆「理解し合うために」大切なことはなんだろう。 ○本当は心温まる場面になったはずなのに、三人の乗客がもやもやしているのはなぜだろう。 ◎三人の乗客それぞれに、足りなかった考え方はなんだろう。 ○人と人がもっと理解し合うためには、どんなことが大切だろう。	□理解し合うという主題に沿い、自分の考えだけでなく、それぞれの立場を尊重し、いろいろな考え方があることなど、寛容の心、相互理解の大切さに関する発言や記述が見られたか。	第6学年 ・ぼくだって 第2学年 ・コトコの涙	総合
	21	**あらゆるものに 神は宿っている**	D－ （20）　自然愛護	自然への向き合い方	人間は他の動植物と同様に自然の一部で、自然の中で生かされており、自然に対して謙虚に向き合う必要があることを自覚し、自然を愛護しようとする態度を育てる。	○アイヌ文化について知っていることはあるか。 ◆「自然への向き合い方」について考えよう。 ○心に最も強く残った部分はどこだろう。 ○心を込めて作られたよい道具には、よい霊が宿っているという考え方から、アイヌ民族のどんな生き方を感じるか。 ◎アイヌ文化には、自然に対してどんな願いや思いが込められているのだろう。 ○周りの動植物や自然環境への向き合い方について、考えてみよう。	□人間は自然の一部であり、人間の力は有限であることや、自然に対して謙虚に向き合おうとすることについての発言や記述に見られたか。	第6学年 ・緑の闘士―ワンガリ・マータイ― 第2学年 ・上勝から世界を変える ・よみがえれ、えりもの森	社会、理科

年間指導計画案　第1学年

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との関連
11月 （4時間）	22	**あったほうがいい？**	C－ （12）　社会参画、公共の精神	過ごしやすい社会	一人ひとりが社会の一員として、人任せにせず社会全体にとっての利益を考えることで過ごしやすい社会になることの自覚を通して、よりよい社会の実現に努めようとする実践意欲を育てる。	○路上に捨てられたゴミを見た経験はあるか。そのときどんなことを考えたか。 ◆「過ごしやすい社会」にするために、大切なことはなんだろう。 ○ゴミ箱がないことで、どんな問題が起こるだろう。また、ゴミ箱があることで、どんな問題が起こるだろう。 ○誰もが街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ゴミに関する問題が起こるのはなぜだろう。 ◎ゴミに関する問題を解決するためには、どんなことが大切なのだろう。 ○過ごしやすい社会にするために、私たち一人ひとりにどんな心構えが必要か、考えをまとめてみよう。	□身近にあっても解決が一筋縄ではいかない現代的な問題に対し、よりよい社会の実現を目指して、具体的な解決を自分なりに考えようとする意欲が発言や記述に見られたか。	第6学年 ・ウイルスとの戦い－父にエールを－ 第2学年 ・マークはなんのために？	社会、特活
	23	**ふれあい直売所**	C－ （10）　遵法精神、公徳心	きまりを守る	一人ひとりが、同じ社会にいる人のことやその社会の充実を考えながらきまりを守ることで、安心して過ごせる温かな社会が実現できることを自覚し、規律のある社会をつくろうとする実践意欲を育てる。	○みんながきまりを守るのはどうしてか。きまりを守るのは誰のためだろう。 ◆「きまりを守る」のは、なんのためなのだろう。 ○「私」はどんな思いで直売所に野菜を出しているのだろう。 ○「私」が妹に、直売所で不正があるのではないかと言われて、もやもやしたのはなぜだろう。 ◎「私」が、これからも直売所を続けていこうと思ったのは、どんな思いからだろう。 ○一人ひとりがきまりを守ることは、なぜ大切なのだろう。	□安心して過ごせる温かな集団や社会を実現するために、進んできまりを守ろうとすることに関わる発言や記述が見られたか。	第6学年 ・消えた本 第2学年 ・美しい鳥取砂丘	社会、技・家
	24	**あふれる愛**	D－ （19）　生命の尊さ	生命を大切にする	たとえ死が近づいていても、すべての生命が愛され望まれて生まれてきた存在であり、そう信じることが生きる力になることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。	○マザー・テレサという人を知っているか。 ◆「生命を大切にする」ためには、どんなことが必要だろう。 ○赤ん坊が捨てられたり、生きているのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。 ○何が、院長の心を動かしたのだろう。 ◎マザー・テレサは、どうしてこれほど真剣に命と向き合おうとするのだろう。 ○生命を大切にすることについて、考えたことをまとめてみよう。	□死を待つ人々でさえも救おうと懸命に活動するマザー・テレサの姿に共感し、そこから生命の重さを見つめて大切にしようとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・その思いを受けついで 第2学年 ・父の決意	社会、外国語
12月 （2時間）	25	**iPS細胞で難病を治したい**	A－ （5）　真理の探究、創造	新しいものを生み出す	分からないことをそのままにせず、未来のために実現したいことを見定め、物事の真の姿を見極めたいという強い思いが新しいものを生み出すことを自覚し、真理を探究しようとする実践意欲を育てる。	○iPS細胞について、何か知っていることはあるか。 ◆「新しいものを生み出す」ために、大切なことはなんだろう。 ○山中さんは、iPS細胞を作り出すまでに、どんな工夫をしたのだろう。 ○山中さんは、なぜ、一生をかけても実現できないかもしれないのに、新しい多能性幹細胞を作り出そうと考えたのだろう。 ◎所長を退いた後も研究を続ける山中さんの、原動力になっているものはなんだろう。 ○あなたは、山中さんの生き方からどんなことを学んだだろう。	□よりよい未来のために新しいものを創造していくことに対する意欲を示すような発言や記述が見られたか。	第6学年 ・地球を一周歩いた男－伊能忠敬－ 第2学年 ・戦争を取材する	理科、総合
	26	**その声は**	C－ （14）　家族愛、家庭生活の充実	家族への思い	家族はお互いにかけがえのない存在であり、お互いに温かな感情で結ばれていることの自覚を通して、家族に感謝し家庭の中で自分の役割を果たそうとする態度を育てる。	○みんなにとって、家族とはどんな存在か、挙げてみよう。 ◆「家族への思い」について考えよう。 ○どうして携帯電話を握る男性は、電話をすることをためらっていたのだろう。 ○乗客たちは何を思って男性に電話を勧めたのだろう。 ◎乗客たちは、嗚咽を懸命に抑える男性を見守りながら、どんなことを考えていただろう。 ○家族について、自分はどんな思いをもっているか、まとめてみよう。	□電車内での夫婦や周りの乗客の考えを自分事として捉え、家族の存在や在り方について考えている発言や記述が見られたか。	第6学年 ・初めてのアンカー 第2学年 ・きいちゃん	技・家
1月 （3時間）	27	**ゆうへ ―生きていてくれてありがとう―**	D－ （19）　生命の尊さ	支え合う生命	誰もが互いに支え合って生きており、また多くの人々の支えによって生かされている唯一無二の存在であることの自覚を通して、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	○「1．17希望の灯り」はなんの火だと思うか。 ◆「支え合う生命」について考えよう。 ○しょうくんを失ったたかいさんが、自分が生き残ったことを責め続けたのはなぜだろう。 ○たかいさんはどんな思いから、しょうくんのもとには行かず、ゆうちゃんと一緒に生きる選択をしたのだろう。 ◎たかいさんの「生きてきてよかった」には、どんな思いが込められているのだろう。 ○一人ひとりの命を大切にするとは、どういうことだろう。	□生きていることや生かされていることの意味について考え、生命のつながりや支え合いに関する発言や記述が見られたか。	第6学年 ・その思いを受けついで 第2学年 ・命を見つめて－猿渡瞳さんの六百四十六日－	社会、特活
	28	**旗**	B－ （8）　友情、信頼	友情が生まれるとき	相手のことを思いやり、相互に信頼し受け入れ合おうとする関係の上に友情が生まれることの自覚を通して、友達と互いに励まし支え合おうとする心情を育てる。	○友情を感じるのはどんなときか。 ◆「友情が生まれるとき」とは、どんなときだろう。 ○レモンいろの旗は、少女にとってどんな存在だったのだろう。 ○友だちからの連絡がなくなったとき、少女はどんな気持ちだっただろう。 ◎少女は、自分の布が旗のまん中にあるのを見たとき、どんなことを思っただろう。 ○友情について、考えたことをまとめてみよう。	□双方向に友達を励まし支えることの大切さについて、自分自身との関わりの中で考えている発言や記述が見られたか。	第6学年 ・言葉のおくりもの 第2学年 ・五月の風－ミカー	数学、特活

年間指導計画案　第1学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との関連
	29	**裏庭での出来事**	A－ （1）	自主、自律、自由と責任	誠実な生き方	誠実さは、自分の弱さから逃げない心や自分自身に対する誇りから生まれることの自覚を通して、自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。	○「誠実な生き方」と聞いて、どんな生き方を思い浮かべるか。 ◆「誠実な生き方」は、どこから生まれるのだろう。 ○健二について、問題に感じたところはどこだろう。 ○健二は家に帰ってから、どんなことを考えていただろう。 ◎次の日、健二を職員室へ向かわせたものはなんだったのだろう。 ○今日学んだこと、気づいたこと、考えたことから、誠実な生き方とはどういうことか、まとめてみよう。	□誠実な生き方を支える逃げない心や自分の誇りなどについて考え、自らも誠実に生きようとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・手品師 第2学年 ・ネット将棋	特活
2月 （4時間）	30	**おじいさんの 100ドル**	C－ （18）	国際理解、国際貢献	国際貢献のために	国際貢献活動は、同じ地球家族として助け合うという温かな人類愛に基づく行為であることの自覚を通して、世界平和と人類の幸福のために自分にできることを考え実践しようとする態度を育てる。	○写真や動画を見て、どんな感想をもったか。 ◆「国際貢献のために」大切なのは、どんなことだろう。 ○佐藤さんはどんな思いで募金活動を行っていたのだろう。 ○自分自身も苦労している人々が募金してくれることに気づいた佐藤さんはどんなことを考えただろう。 ◎募金活動の研修を通して、佐藤さんが学んだことはなんだろう。 ○国際貢献をするうえでどんなことが大切か、考えをまとめてみよう。	□世界で起こる問題を自分たちに関わる問題として考え、「少しでも力になりたい」といった発言や記述が見られたか。	第6学年 ・エルトゥールル号－日本とトルコのつながり－ 第2学年 ・アフガニスタンの人々と共に	社会、外国語、総合
	31	**オーロラ ―光のカーテン―**	D－ （21）	感動、畏敬の念	自然に感動する心	人間の力を超えた自然などの素晴らしさに感動することで、人間の心は豊かになり、自身の成長にもつながることの自覚を通して、畏敬の念を深めようとする心情を育む。	○これまでに、自然に触れて「すごい。」と感動した経験はあるか。 ◆自然のすばらしさに触れたとき、人はどんなことを感じるのだろう。「自然に感動する心」について考えよう。 ○なぜ吉沢さんはオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れてきたのだろう。 ○吉沢さんが驚き、腰を抜かしそうになりながら、オーロラを見上げたときの気持ちを想像してみよう。 ◎夢を見ているような気分で空を見上げ続けているとき、吉沢さんはどんなことを感じていたのだろう。 ○あなたが自然の姿に感動した体験と、そのときに感じたことを振り返って	□自然などの素晴らしさに感動することのよさや、それによって人間の心が豊かになることについての発言や記述が見られたか。	第6学年 ・青の洞門 第2学年 ・樹齢七千年の杉	理科
	32	**オアシスの老人**	A－ （3）	向上心、個性の伸長	自分を見つめる	自分のものの見方や考え方、自分の置かれた環境を前向きに見つめ直すことで、自分自身をさらに伸ばしていけることの自覚を通して、充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	○いままで、どんなときに「自分を見つめる」ことがあったか。 ◆「自分を見つめる」ときに、どんな考え方が大切だろう。 ○老人が、二人に正反対の予言をした理由はなんだろう。 ○二人の若者の違いは、どんなところにあるだろう。 ◎「私たちの人生をも左右してしまうような大きな『何か』」とは、なんだろう。 ○いまの自分を見つめて、考えたことをまとめてみよう。	□自分のものの見方や考え方、自分の置かれた環境を前向きに見つめ直すことで、自分自身をさらに伸ばしていけるといった発言や記述が見られたか。	第6学年 ・貝塚博士 第2学年 ・おじさん役と私	総合
	33	**私は清掃のプロになる**	C－ （13）	勤労	心がこもった仕事	技術を磨くだけでなく、他者を思いやり心を込めて働くことが、自分の仕事の価値向上と充実した生き方につながっていくことの自覚を通して、社会や人々に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○社会の中にはどんな仕事があるだろう。空港の仕事には何があるだろう。 ◆「心がこもった仕事」とはなんだろう。 ○新津さんは日本へ来たとき、どんな気持ちだったのだろう。 ○新津さんはどんな思いで、高校でも就職した後も清掃の仕事を続けたのだろう。 ◎新津さんが分かったような気がした「心」の意味とは、どんなものだったのだろう。 ○心を込めて仕事をするとは、どういうことだろう。	□心を込めて仕事をすることが、充実した生き方の追求や、社会や人々に貢献しようとする意欲につながるなどの発言や記述が見られたか。	第6学年 ・ウイルスとの戦い－父にエールを－ 第2学年 ・おばちゃんのくれた〝おまじない〟 ・小さな工場の大きな仕事	総合
3月 （2時間）	34	**「肝心」のバスガイド**	C－ （16）	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	ふるさとへの思い	郷土のよさだけでなく先人の苦労やつらい歴史も含めて受け継ぐことでよりよい地域社会が形成でき、私たちにもその役割があることを自覚し、郷土を愛し、その発展に努めようとする実践意欲を育てる。	○「ふるさと」と聞いて思い浮かぶものはなんだろう。 ◆「ふるさとへの思い」について考えよう。 ○沖縄を離れたことは、崎原さんにとってどんな意味があっただろう。 ○「肝心」とは、具体的にどんな思いを表したものだろう。 ◎崎原さんの行動を支えているものはなんだろう。 ○自分のふるさととの向き合い方を考えてみよう。	□自分のふるさとに対する再認識や、それを未来へ伝えていく大切さ、郷土の発展のために何ができるかなどに関する発言や記述が見られたか。	第6学年 ・天下の名城をよみがえらせる－姫路城－ 第2学年 ・和樹の夏祭り	社会、音楽、総合
	35	**いつわりの バイオリン**	D－ （22）	よりよく生きる喜び	よりよく生きる	人間には、自己の弱さや醜さに向き合うことなくしては気づけない自己の強さや気高さがあることの自覚を通して、人間としてよりよく生きようとする心情を育てる。	○バイオリンの制作工程を知っているか。 ◆「よりよく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○著名なバイオリニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい。」と言われたとき、フランクはどんなことを考えただろう。 ○納得のいくものができなかったフランクは、ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき、どんな思いだっただろう。 ◎ロビンの手紙を読み、フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろう。 ○人間は失敗や過ちを犯すことがあるけれど、よりよく生きていくためにはどんなことが大切だろう。	□誰もがもつ人間の弱さや醜さに共感しながら、強さや気高さをもってよりよく生きていこうとする発言や記述が見られたか。	第6学年 ・生きることをあきらめない ・ゴゴ 九十四歳の小学生 第2学年 ・自分の弱さと戦え ・足袋の季節	音楽

年間指導計画案　第2学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との関連
4月 （3時間）	1	**おじさん役と私**	A－ （3）	向上心、個性の伸長	個性を生かす	一人ひとりに必ず自分らしいよさがあり、自分を受け入れたうえで広い視野と向上心をもって磨くことで個性は輝いていくことの自覚を通して、自分らしい生き方を追求しようとする態度を育む。	○個性とは、どんなことが考えてみよう。 ◆「個性を生かす」には、どんな考え方が大切だろう。 ○舞台に立てず打ちのめされた天真さんは、どんな気持ちだっただろう。 ○周囲が戸惑う中、天真さんが「さらにいい男役になれそう」とおじさん役に立候補したのはどうしてだろう。 ◎「脇役のトップスター」を目指したことで、天真さんの中で何が変わっていったのだろう。	□自分を見つめて自分のよさを考えたり、これまでの経験を通してよりよい生き方につなげていこうとしたりする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・葉っぱ切り絵で見えた道 第3学年 ・新しい夏のはじまり ・カラフルな世界で	音楽、総合
	2	**おばちゃんのくれた〝おまじない〟**	C－ （13）	勤労	なんのために働くのか	一生懸命に仕事をすることで、必ず人の役に立ち、社会を支え、それが自分の喜びややりがい、誇りにつながることの自覚を通して、働くことで人や社会の役に立とうとする心情を育てる。	○「働く」と聞いて、どんなことをイメージするか。 ◆人は「なんのために働くのか」考えよう。 ○今まで雑に仕事をしてきたことに愕然としたとき、「私」はどんなことを考えただろう。 ○おばちゃんが亡くなり、病院中に響き渡るほど大声で泣いたとき、「私」はどんな思いだっただろう。 ◎「私」がおばちゃんとの約束を大切にして仕事をしてきたのは、なぜだろう。 ○あなたはなんのために働きたいと思うか、考えをまとめてみよう。	□多様な職業が人や社会を支えていることや、仕事に誠実に向き合うことを通して人や社会の役に立とうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・私は掃除のプロになる 第3学年 ・あるレジ打ちの女性	総合
	3	**挨拶は言葉のスキンシップ**	B－ （7）	礼儀	挨拶の意味	形だけではなく相手を尊重する心が挨拶の本質であり、その心を挨拶によって届けることで、円滑な人間関係が築けることの自覚を通して、時と場に応じた言動をとろうとする実践意欲を育てる。	○挨拶は、ただすればいいのだろうか。 ◆「挨拶の意味」について考えよう。 ○「私」はどうして職場体験学習に積極的になれなかったのだろう。また、「私」はどんな気持ちで職場体験学習に臨んでいたのだろう。 ○店長さんに「お客様にどんなときに喜んでもらったの？」と聞かれ、なぜ「私」は答えられなかったのだろう。 ◎店長さんが言う「言葉のスキンシップ」とは、どんなものだろう。 ○挨拶に込められている思いについて考えてみよう。	□挨拶が、相手を尊重し敬愛することにつながり、コミュニケーションの基本になることや、「……の気持ちで挨拶したい。」「形式だけの挨拶にならないように気をつける。」のような今後の実践につながる前向きな発言や記述が見られたか。	第1学年 ・「愛情貯金」をはじめませんか 第3学年 ・マナーってなんだろう	国語、総合
5月 （3時間）	4	**初心**	A－ （4）	希望と勇気、 克己と強い意志	目標に向かって	物事を始めたときの思いが自分の信念となり、それが目標に向かって困難を乗り越えていく原動力になることの自覚を通して、より高い目標に向けて着実にやり遂げようとする実践意欲を育てる。	○あなたは、何があると、または何をすると、頑張ることができるか。 ◆「目標に向かって」いくために大切なことはなんだろう。 ○父に「僕は柔道をするために生まれてきたと思う。」と言った康生さんは、どんな気持ちだっただろう。 ○康生さんは、どんな思いで「これからの康生を見ていてください。」と心の中で答えたのだろう。 ◎康生さんは、どんな思いから初心に返ることを大切にしたのだろう。 ○高い目標を達成するためには、どんなことが大切なのだろう。	□目標達成のために、自分の弱さに打ちかち、困難を乗り越えることについて、自分自身との関わりの中で考える発言や記述が見られたか。	第1学年 ・サッカーの漫画を描きたい 第3学年 ・相撲を世界に	社会、保体
	5	**五月の風―カナ―**	A－ （1）	自主、自律、自由と責任	自分の意志で	自分の心の弱さを見つめ、自分の意志を再確認することで、周囲に惑わされず、自信をもって自分の意志を貫けるようになることを自覚し、自主的に考え誠実に実行していこうとする判断力を育てる。	○友達とスマホでやりとりすることはあるか。 ◆「自分の意志で」行動するとき、大切なことはなんだろう。 ○おばあさんからのスマホを買ってあげるという申し出を断ったカナをどう思うか。 ○その夜、母親に「やっぱりスマホを買ってくれない。」とねだるカナをどう思うか。 ◎カナが、ミカに会って伝えた言葉には、カナのどんな思いがあったのだろう。 ○自分で考え行動するとき、大切なことについて考えてみよう。	□周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切にし、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られたか。	第1学年 ・私らしさって? 第3学年 ・町内会デビュー	技・家、特活
	6	**五月の風―ミカ―**	B－ （8）	友情、信頼	信頼される友達	友達から寄せられた信頼に対して偽りのない心で応えることで、よりよい友達関係を築いていけることの自覚を通して、互いに励まし合い、高め合う友達同士になろうとする実践意欲を育てる。	○「五月の風―カナ―」はどんな話だったか。 ◆「信頼される友達」になるために、大切なことはなんだろう。 ○ミカがカナに連絡しなかったことには、どんな問題があったのだろう。 ○カナからの電話で、ミカの胸がどきどきして、カナの心細そうな声が耳から離れなかったのはなぜだろう。 ◎「私はカナの信頼に応えていない。」と思ったミカは、自分の行動からどんなことを考えたのだろう。 ○信頼される友達になるためには、どんなことが大切だろう。	□信頼し合える友達とはどんな友達かを考え、よりよい友達関係を築いていこうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・旗 第3学年 ・違うんだよ、健司	技・家、特活
	7	**リスペクト　アザース**	C－ （11）	公正、公平、社会正義	人権を考える	違いを前提に、自分と合わない相手であっても同じ集団や社会の仲間としてその個性や存在をありのまま認めることで人権を尊重できることを自覚し、差別や偏見のない社会を実現しようとする態度を育む。	○「文化の違い」について思いつくものを挙げてみましょう。 ◆「人権を考える」うえでの基本とはなんだろう。 ○サンディエゴで、その行動を起こしてしまった根本の考え方を問題にして、『リスペクト アザース』と言っていたのはなぜだろう。 ○日本に来て、これまでのサンディエゴでの常識が通用しなかったとき、「僕」はどう考えたのだろう。 ◎「リスペクト　アザース」と「みんな仲良くしなさい」とには、どんな違いがあるのだろう。 ○差別や偏見を生む原因はどんなところにあるだろう。いろいろな角度から考えてみよう。	□「他の人のことを尊重する」という考え方を通して、歴史的な背景、風土などを踏まえてアメリカと日本の考え方を比べ、「人権を考える」うえでの基本について考えた発言や記述が見られたか。	第1学年 ・どうして？ 第3学年 ・命の大切さ	社会、特活

6月 （4時間）	8	**名乗り出なかった友**	B－ （6）	思いやり、感謝	思いやりのある行動	相手の立場を尊重したさりげない親切やいたわりの行動が多様な感謝を生むことの自覚を通して、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を育てる。	○親戚や地域の高齢者などに、思いやりのある行動をとった経験はあるか。 ◆「思いやりのある行動」について考えてみよう。 ○全校集会で友達三人の顔を見ることができなかった「僕」の心の内は、どんなものだろう。 ◎三人の友達は、どうして名乗り出なかったのだろう。 ○思いやりのある行動をするときに、大切なことはなんだろう。	□さりげない思いやりの心と感謝の心をもつ大切さについての発言や記述が見られたか。	第1学年 ・バスと赤ちゃん 第3学年 ・電車の中で	特活
	9	**戦争を取材する**	A－ （5）	真理の探究、創造	真実を追い求める	真実を追い求めることは、新たな見方と多面的な考え方の発見や正しい判断、自分や世界のよりよい未来につながることの自覚を通して、謙虚に未知のことを探究しようとする実践意欲を育てる。	○「ジャーナリスト」と聞いてどんな仕事を思い浮かべるか。 ◆「真実を追い求める」ことの意味について考えてみよう。 ○教材の中で、印象に残った場面はどこか。 ○息子を亡くした父親からの感謝の言葉を聞いて、山本さんはどんなことに気づいたのだろう。 ◎山本さんがジャーナリストの仕事を続けたのは、どんな思いからだろう。 ○真実を追い求めることには、どんな意味があるのだろう。 ○今日の学習を振り返り、改めて考えたことや新たに気づいたこと、さらに深めたいことについて整理しよう。	□真実を追い求めることは自分自身の未来をつくるとともに、よりよい社会をつくる原動力になることについて、自分自身の生き方と結び付けて考えている発言や記述が見られたか。	第1学年 ・iPs細胞で難病を治したい 第3学年 ・ちょっと寄り道を－研究者・眞鍋淑郎－	社会、総合
	10	**時を越えて ―樫野で生まれたきずな―**	C－ （18）	国際理解、国際貢献	国と国のきずな	同じ世界に生きている人間だからこそ、国や時代を超えて助け合おうとする心があることの自覚を通して、世界平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○日本語が話せない人が困っていたら、あなたはどうするか考えてみよう。 ◆「国と国のきずな」を深めるために大切な考えはなんだろう。 ○日本に帰国できてから、沼田さんはトルコの人たちに対してどんな気持ちだっただろう。 ○沼田さんは、なぜトルコへの支援活動を行っていったのだろう。 ◎「恩返しだけではなく、何か違う意味もっている」とは、どういうことだろう。 ○国際社会の中で他国の人々と接するとき、どんな考え方を大切にしたいかまとめてみよう。	□同じ人間として他国の人とも尊重し合うことの大切さや国際人としての生き方などについての発言や記述が見られたか。	第1学年 ・違いを乗り越えて 第3学年 ・命のトランジットビザ	社会、外国語
7月 （2時間）	11	**父の決意**	D－ （19）	生命の尊さ	生き抜くこと	命は自分だけのものではなく、家族などとの強いきずなで結ばれた関係性に支えられて私たちは生きていることを自覚し、たった一つの命を大切にして人生を生き抜こうとする態度を育てる。	○どうして命は大切なのだろう。 ◆「生き抜くこと」に大切な、命の考え方とはなんだろう。 ○目が覚めたが右半身が動かず、ただ涙を流すだけの父は、何を考えていただろう。 ○がむしゃらにタオルで首を絞め続けていた父は、どんな思いだっただろう。 ◎父の生き抜こうという強い気持ちを支えているものはなんだろう。 ○あなたにとって、生きる支えになっているものはなんだろう。	□命の大切さを多様な視点で見つめ、さまざまな関係性の中にある自分の命を大切にして生き抜くことについての発言や記述が見られたか。	第1学年 ・あふれる愛 第3学年 ・臓器提供	技・家
	12	**和樹の夏祭り**	C－ （16）	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	地域の活動のよさ	地域社会を形成するのは自分たちであるという意識をもって関わるからこそ郷土への愛着や誇りが生まれることの自覚を通して、問題意識をもち、郷土の発展に努めようとする実践意欲を育てる。	○自分が住む地域で、みんなで力を合わせて取り組むようなイベントはあるか。 ◆「地域の活動のよさ」を保つために、大切なことはなんだろう。 ○地域の夏祭りの中止が決定し、和樹はどんな思いでいただろう。 ○「楽しんどるか？」という剛に「それは、こっちのセリフじゃ。」と返した和樹は、どんなことを考えていただろう。 ◎剛たちの「俺らの祭り」は、和樹の地域の祭りとどのように違っていたのだろう。 ○地域の活動を続けていくために、自分たちに大切なことはなんだろう。	□地域社会の一員として、郷土の伝統と文化の継承とその発展に努めようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・震災を乗り越えて−復活した郷土芸能− ・「肝心」のバスガイド 第3学年 ・稲むらの火	社会、特活
9月 （4時間）	13	**他人の靴を 履いてみる**	B－ （9）	相互理解、寛容	ほかの人の立場	ほかの人の立場に立つことで、多様な視点から物事を見ることができ、自分の世界が広がることの自覚を通して、意見や立場の異なる人に対しても自分から理解しようと努力する態度を育てる。	○自分の考えや思いが相手に伝わらなくて困ったことはないか。 ◆「ほかの人の立場」に立つときに、大切なことはなんだろう。 ○ここでいう「靴」とは、なんのことだろう。 ○スバルとダンは自分の意見を言った後、どんなふうに言えばよかったのだろう。 ◎「他人の靴を履く」ことは難しいにもかかわらず、それが大切なのはどうしてだろう。 ○ほかの人の立場に立つときに、大切なのはどんなことだろう。	□他者の立場に立つことの意義について考え、実践しようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・言葉の向こうに 第3学年 ・親友と語り合った「孤独の解消」	特活
	14	**ヨシト**	C－ （11）	公正、公平、社会正義	公正な態度	人間には、異なるものを排除したり同調圧力に流されて傍観してしまったりする弱さがあることの自覚を通して、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実現しようとする態度を育てる。	○「空気が読めない」という表現を、どんなときに使っているか。 ◆「公正な態度」を貫くために大切なことはなんだろう。 ○「ヨシト」では何が問題になっているのか、考えてみよう。 ○ヨシトにティッシュを渡した「僕」は、どんなことに気づいたのだろう。 ◎周りに流されたり自分と異なる人を排除したりして、公正な態度がとれないことがあるのは、なぜだろう。 ○公正な態度を貫くために大切なことをまとめてみよう。	□同調圧力に流され差別や偏見を傍観してしまう人間の弱さがあることや、それらをなくすよう努力しようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・さかなのなみだ 第3学年 ・卒業文集最後の二行	特活
	15	**ネット将棋**	A－ （1）	自主、自律、自由と責任	責任ある言動	顔が見えない相手だからこそ、自分の言動を正すのはほかならぬ自分自身であり、自分の良心や誇りに従うことが責任ある言動につながることを自覚し、誠実に行動しようとする判断力を育てる。	○将棋の終わり方を知っているか。 ◆「責任ある言動」とは、どんなものだろう。 ○嫌そうな顔もせず駒を片づける健人を見て、「僕」はどんなことを思っていただろう。 ○「僕」がネット将棋からいきなりログアウトしたのは、どうしてだろう。 ◎健人のツッコミに笑えなかった「僕」は、どんなことを考えたのだろう。 ○インターネット上の責任ある言動とはどんなものか、考えたことをまとめてみよう。	□自分の良心や誇りに従って善悪の判断を正しく行い、相手にも自分にも誠実に行動しようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・裏庭での出来事 第3学年 ・私も高校生	保体、技・家

	16	**樹齢七千年の杉**	D－ （21） 感動、畏敬の念	自然の偉大さ	人間の生きる時間をはるかに超えた自然の生命がもつ美しさや偉大さから、私たちは生きる力を得ることができることの自覚を通して、人間の力を超えたものを敬おうとする心情を育てる。	○これまで自然について「美しいな。大きいな。すごいな。」と心を打たれた経験や圧倒された経験はあるか。 ◆「自然の偉大さ」は、私たちの生き方とどのように関わっているのだろう。 ○樹齢七千年の杉の存在を聞きながら、「私」の気持ちはどのように変化していっただろう。 ◎「死の瞬間まで、命の火を、ほうほうと燃やす。美しい生き方」とはどんな生き方だろう。 ○自然の美しさや偉大さは、私たちの生き方にどんな影響を与えるか、考えてみよう。	□自然のかけがえのなさや偉大さを感じとり、畏敬の念を深めているような発言や記述が見られたか。	第1学年 ・オーロラ−光のカーテン− 第3学年 ・星空を届けたい	社会、理科
10月 （4時間）	17	**自分の弱さと戦え**	D－ （22） よりよく生きる喜び	弱さの克服	自分の弱さや未熟さを認めたうえで、自分のやってきたことや可能性を信じ切ることが人間としての強さにつながっていくことの自覚を通して、人間として気高く生きようとする態度を育てる。	○パラスポーツにはどんな種目があるか、知っているだけ挙げてみよう。 ◆国枝さんが取り組んでいた「弱さの克服」について考えよう。 ○「自分の弱さと戦え」とは、どういうことだろう。 ◎国枝さんが、精神面で殻を破るために必要だったことはなんだろう。 ○自分の弱さを克服するために、どんなことが大切か考えてみよう。	□自分の弱さや醜さを克服し、強さや気高さに変える思いをもとうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・いつわりのバイオリン 第3学年 ・生きてこそ－石井筆子の生涯	保体、総合
	18	**小さな工場の 大きな仕事**	C－ （13） 勤労	社会に貢献する	それぞれの職業に固有の魅力や価値があり、社会の問題解決と発展に貢献していることの自覚を通して、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献しようとする実践意欲を養う。	○将来、なりたい職業はあるか。 ◆「社会に貢献する」とは、どういうことだろう。 ○「僕」の気持ちと同感だなと思ったところ、そうでないところについて考えよう。 ◎父の黒い手が誇らしく見えたとき、「僕」は何に気づいたのだろう。 ○社会に貢献するとはどんなことか、まとめてみよう。	□それぞれの職業が社会の発展に貢献していることや将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献しようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しによって、「僕」の考えるかっこいい職業の考え方が変化していくことに気づかせ、生徒自身の職業観・勤労観を多面的・多角的に考察さ	第1学年 ・私は清掃のプロになる 第3学年 ・失った笑顔を取り戻す	理科、総合
	19	**上勝から世界を 変える**	D－ （20） 自然愛護	自然を守る取り組み	人間は自然の中で生かされており、その自然を守るためには自分の生活を見つめ直し、共に生きようとする努力が必要であることを自覚し、環境保全活動に貢献しようとする態度を育てる。	○私たちが生活の中で出す「ごみ」について考えたことはあるか。それはなぜか。 ◆「自然を守る取り組み」をするときに、大切なことはなんだろう。 ○上勝町ではどんな取り組みが行われているだろう。 ○「何か学びが生まれることを願っている」とあるが、それはどんな学びだろう。 ◎東さんは、どんな思いからゼロ・ウェイストに取り組み、発信しているのだろう。 ○自然環境を守り引き継いでいくために、どんな生き方ができそうか考えてみよう。	□私たちを生かしている自然への感謝の気持ちや、その保全に対して積極的に貢献しようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・木の声を聞く ・あらゆるものに神は宿っている 第3学年 ・「川端」のある暮らし	社会、理科、総合
	20	**美しい鳥取砂丘**	C－ （10） 遵法精神、公徳心	規則の役割	規則を定めて互いの権利や集団の共有財産を守ることで、住みよい社会をみんなでつくっていけることの自覚を通して、調和と規律を守るための法や規則を進んで守ろうとする態度を育てる。	○日本の天然記念物と聞いて、何か思い浮かぶか。なぜ定められているのだろう。 ◆「規則の役割」について考えよう。 ○条例を作った人たちは、どんな思いで作ったのだろう。 ○条例があるにもかかわらず、落書きが続いてしまうのはなぜだろう。 ◎条例も含めて、「美しい鳥取砂丘」を守るためにはどんな働き掛けが必要だろう。 ○規則で問題を解決することや規則の役割について、考えたことをまとめてみよう。	□法や規則の意義や役割について考え、進んで法や規則を守ろうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・使っても大丈夫？ ・ふれあい直売所 第3学年 ・二通の手紙 ・キラー・ゼブラと呼ばれて	社会、理科
11月 （4時間）	21	**行動する建築家 坂　茂**	C－ （12） 社会参画、公共の精神	社会のためにできること	社会の一員として助け合いの精神をもち、社会全体の利益のために自分の能力を活用することで社会的な責任が果たせることの自覚を通して、社会のために貢献しようとする実践意欲を育てる。	○東日本大震災のときの、避難所の様子を知っているか。 ◆「社会のためにできること」について考えよう。 ○坂さんは、どんな思いから間仕切りシステムを考案したのだろう。 ◎坂さんが、建築家の技術をボランティアとして支援活動に生かしたのは、どんな思いからだろう。 ○社会のためにできることについて、考えたことをまとめてみよう。	□社会の一員としての自覚や自分のできることで積極的に社会に関わっていこうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・門掃き 第3学年 ・No Charity、but a Chance!	社会、数学、美術、総合
	22	**夜のくだもの屋**	B－ （6） 思いやり、感謝	思いやりと感謝	人間はさりげない善意や深い思いやりによって支えられ守られていること、そしてそれらに対して感謝することの難しさを自覚し、思いやりと感謝の心をもって人と接しようとする態度を育てる。	○見ず知らずの人から、親切にされたことはあるか。 ◆「思いやりと感謝」について考えてみよう。 ○くだもの屋のあかりを見たときの少女は、どんな気持ちだっただろう。 ○見舞いの品を買いに行ったときに、少女が思わず息をのんだのはどうしてだろう。 ◎「ふたたび、声もなかった。」という少女は、何に対してこれほどまでに驚いたのだろう。 ○思いやりと、それに対する感謝の心について、大切だと思うことをまとめてみよう。	□周りの人の善意や思いやりのもつ温かさや深さ、それに感謝しようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・人のフリみて 第3学年 ・塩むすび	国語、音楽
	23	**アフガニスタンの 人々と共に**	C－ （18） 国際理解、国際貢献	国際貢献とは	国際貢献とは、押し付けではなく相手の文化を尊重し、自ら持続的に平和な生活がつくれるよう共に歩むことであることの自覚を通して、自分にできる国際貢献をしようとする実践意欲を高める。	○国際貢献と聞いて何をイメージするか。 ◆「国際貢献とは」何かについて考えよう。 ○「私がいつか死んだとしても……」ときっぱり答えた中村さんは、どんなことを考えていたのだろう。 ○白衣を脱ぎ工事の先頭に立つ中村さんは、どんな思いだっただろう。 ◎中村さんは国際貢献を進めていくうえで、どんなことを大切にしていたのだろう。 ○あなたの考える国際貢献とは、どんなものだろう。	□中村さんだからできたという別次元の話ではなく、生徒にも困っている人を助けようという思いはあり、その思いを地球規模にまで広げて考える大切さや、今すぐ貢献できなくても、その考え方のよさを感じることの大切さについての発言や記述が見られたか。	第1学年 ・おじいさんの 100ドル 第3学年 ・本とペンで世界を変えよう	社会、外国語、総合

	24	**制服は誰のもの**	C－ （15）	よりよい学校生活、 集団生活の充実	よりよい学校生活	集団の意義や目的に立ち返って集団内の多様な願いを叶えようとすることで、学校生活が充実し、校風として後輩に継承できることの自覚を通して、よりよい校風を築こうとする実践意欲を育てる。	○校風と聞いて、何が思い浮かぶか。 ◆「よりよい学校生活」に必要なことはなんだろう。 ○アンケート結果を見たとき、「僕」はどんな思いだったのだろう。 ○話し合いの中で、「僕」たちが「制服は誰のものだろう？」という言葉を思い出したのはなぜだろう。 ◎生徒会からの提案書には、「僕」たちのどんな思いが込められていたのだろう。 ○学校生活をよりよくするためには、どんな考えが大切だろう。	□集団の意義や目的を基に互いの思いを話し合うことでみんなの理想とするよりよい学校生活がつくれるといった発言や記述が見られたか。	第1学年 ・〝村人B〟には･･･ 第3学年 ・世界一のロッカールーム	特活
12月 （2時間）	25	**命を見つめて ―猿渡瞳さんの 六百四十六日―**	D－ （19）	生命の尊さ	生きていることの意味	限りある生命について考え、苦しみの中にあっても懸命に生きることで、生きることの豊かさと深まりが実現できることの自覚を通して、自他の生命を尊重して生きようとする実践意欲を育てる。	○猿渡瞳さんについて知ろう。 ◆「生きていることの意味」について考えよう。 ○瞳さんが、がんに全身をむしばまれながら、毎晩毎晩作文に向き合ったのはなぜだろう。 ○瞳さんが「私、骨肉腫でよかった。骨肉腫ありがとう。」と語るのはなぜだろう。 ◎瞳さんが最期まで生き抜くことができたのは、どんな思いがあったからだろう。 ○「生きている」とはどういうことだろう。「本当の幸せ」とはなんだろう。	□限りある生命について考え、懸命に生きることで、生きることの豊かさと深まりが実現できることなどの発言や記述が見られたか。	第1学年 ・ゆうへ－生きていてくれてありがとう－ 第3学年 ・希望	保体
	26	**行く年、来る年**	C－ （17）	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	身近な伝統と文化	伝統文化の形は時代によって変化するが、生活の中の願いや思いは受け継がれており、自分も受け継ぐ一人であることを自覚し、日本の伝統と文化を継承しようとする実践意欲を育てる。	○年末年始の行事で知っていることについて発表しよう。 ◆「身近な伝統と文化」に込められた「思い」について考えよう。 ○伝統文化の中で、変わったものと変わらないものは何だろう。 ○伝統や文化とは、どんなものだろう。 ◎形を変えながらも受け継がれてきた伝統文化には、どんな思いが込められているのだろう。 ○日本の伝統文化を受け継ぐとき、大切にしたいのはどんなことだろう。	□伝統と文化のよさや込められた心について考え、日本人としての自覚を深めて伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・さよなら、ホストファミリー 第3学年 ・使い手を驚かせて魅了する	社会、特活
1月 （3時間）	27	**コトコの涙**	B－ （9）	相互理解、寛容	人から学ぶこと	相手の考えや立場を尊重し、他者と謙虚に向き合うことで新たな学びが得られることの自覚を通して、素直に自らの言動や考え方を振り返り、他者から謙虚に学ぼうとする態度を育てる。	○主人公のコトコたちは、どんな活動をしているのだろう。 ◆「人から学ぶこと」について考えよう。 ○コトコが笹岡さんに声をかけたのは、どんな考えからだろう。 ○マサシに大声でどなりつけられたとき、コトコはどう思っただろう。 ◎田島さんの前で流したコトコの涙には、どんな意味があるのだろう。 ○ほかの人の考えから学ぶときに、大切にしたいことはなんだろう。	□他者から学ぶときに大切にしたい考え方や、それを実践しようとするような発言や記述が見られたか。	第1学年 ・三人の乗客 第3学年 ・親友と語り合った「孤独の解消」	特活
	28	**マークはなんの ために？**	C－ （12）	社会参画、公共の精神	誰もが生活しやすい社会	困難を抱える人が生活しやすい社会は、誰もが生活しやすい社会でもあり、自分もそんな社会をつくる一員であることを自覚し、主体的によりよい社会をつくろうとする実践意欲を育てる。	○「誰にとっても温かい社会」とは、どんなものだろう。 ◆「誰もが生活しやすい社会」を実現するために、どんなことが大切だろう。 ○マークは、社会でどんな役割をもっているのだろう。 ○ヘルプマークは、なんのためにあるのだろう。 ◎マークが果たす役割を考えたとき、私たちにできることはなんだろう。 ○誰もが生活しやすい社会にするために、私たちはどんなことを考えていけばよいだろう。	□積極的に誰もが生活しやすい社会をつくろうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・あったほうがいい？ 第3学年 ・サトシの一票	数学、美術、総合
	29	**最後のパートナー**	D－ （19）	生命の尊さ	生命との関わり	あらゆる生命はかけがえのないものであり、互いに支え合って生き、生かされていることの自覚を通して、自他の生命を尊重し、感謝の心をもって生きようとする心情を養う。	○動物と生活するうえで、どんな喜びや悲しみがあるだろう。 ◆「生命との関わり」について考えよう。 ○西田さんの詩は、どんな思いで書かれたものだろう。 ○西田さんは、松尾さんの手紙からどんな気持ちを受け取ったのだろう。 ◎引退犬たちが思い出させてくれた「近くにある幸福」とは、どんなものだろう。 ○西田さん、松尾さんの言葉や生き方から、あなたが学んだことはなんだろう。	□あらゆる生き物が命の尊厳をもち、種を問わず支え合って生きていることや、自他の生命を尊重し、感謝の心をもって生きようとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・ばあば 第3学年 ・エリカ－奇跡のいのち－	理科、総合
	30	**避難所にて**	A－ （2）	節度、節制	調和のある生活	規則正しい生活を自ら確立することは、心身の健康の維持だけでなく日々の生活に活力を与え、充実した生き方にも関わることを自覚し、節度、節制に心掛け、調和のある生活を送ろうとする態度を養う。	○この映像を見て、思いついたことを自由に発言しよう。 ◆「調和のある生活」をするために、大切なことはなんだろう。 ○「よろずボランティア相談所」に居づらくなって、「私たち」がその場を離れたのはなぜだろう。 ○夜、弟がポリタンクを運んでいる姿を何度も思い出すほど、「私」が心を揺さぶられたのはどうしてだろう。 ◎「私」たち三人が、避難所の皆さんへの貼り紙で伝えたかったのはどんなことだろう。 ○調和のある充実した生活を送るために、大切なことをまとめてみよう。	□困難な状況を乗り越え調和のある生活を構築する大切さや、自分もそうした生き方を大切にしていこうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・疾走、自転車ライダー 第3学年 ・独りを慎む	技・家、特活
2月	31	**よみがえれ、 えりもの森**	D－ （20）	自然愛護	人と自然の関係	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を得ており、過去と現在の自然との関わり方が未来へとつながっていくことの自覚を通して、自然に感謝しながら守り大切にしようとする態度を育む。	○この二つの写真は、同じ場所を撮影したもの。どこが違うだろう。 ◆「人と自然の関係」において、大切なのはどんなことだろう。 ○「おれたちの手で、海とふるさとを、よみがえらせるべ。」と常雄さんが決意したのはなぜだろう。 ○さまざまな困難に直面しても、常雄さんたちが諦めなかったのはどんな思いからだろう。 ◎「えりもの人たちの森づくりは、おわらない。」という言葉には、どんな思いが込められているのだろう。	□人間が自然界のつながりの中で生かされていることや、自然に感謝し守ろうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・木の声を聞く ・あらゆるものに神は宿っている 第3学年 ・「川端」のある暮らし	理科、総合

（4時間）	32	**足袋の季節**	D－（22）	よりよく生きる喜び	人間の弱さと強さ	人間の内にある弱さや醜さに向き合って自分を奮い立たせ、強さや気高さに変えることで自己を肯定して生きていけることの自覚を通して、人間として生きる喜びを見いだそうとする態度を培う。	○「私」は日々どんな生活をしていたのだろう。 ◆「人間の弱さと強さ」について考えよう。 ○「私」の弱さが表れている場面を挙げてみよう。その場面には、「私」のどんな弱さが表れているのだろう。 ○泣けて泣けてどうしようもなかった「私」は、何に対して涙を流したのだろう。 ◎二度と謝ることができなくなった「私」は、自分の弱さとどのように向き合って生きていったのだろう。 ○私たちは、自分のもつ弱さとどのように向き合っていけばよいのだろう。	□後悔から楽になろうとする私たち人間の弱さや醜さ、それらを強さに変え、気高く生きていこうとする人間の強さなどについての発言や記述があったか。	第1学年 ・いつわりのバイオリン 第3学年 ・世界を動かした瞳	国語、社会
	33	**恋する涙**	B－（8）	友情、信頼	友達との関係	冷静に自分を見つめ直し、友達との関係上の悩みや葛藤を乗り越えることで友情は培われるものであることの自覚を通して、友達と互いに尊重し合える関係を築いていこうとする実践意欲を高める。	○「恋したら、いろんなことが、見えてくる……。」とあるが、どんなことが見えてくると思うか。 ◆「友達との関係」で大切なのは、どんなことだろう。 ○友だちにうちあけられた「私」は、どんな思いだっただろう。 ○彼のいやなところばかりさがしている「私」をどう思うか。 ◎「私」が、「この体験」で学んだことはなんだろう。 ○友達とよりよい関係を築いていくためには、どんなことが大切だろう。	□友情は悩みや葛藤を乗り越えることで培われるものであることや、冷静に自分を見つめ、友達と互いに尊重し合おうとする発言や記述が見られたか。	第1学年 ・ソウタとミオ 第3学年 ・ゴリラのまねをした彼女を好きになった	保体、特活
3月（2時間）	34	**包む**	C－（17）	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	伝統と文化への向き合い方	日本の伝統と文化の根底には先人が大切にしてきた心が込められており、その心は現代にも受け継がれていることの自覚を通して、我が国の伝統と文化を継承しようとする態度を育てる。	○日本の「包む」という伝統文化について、どんなものを思い浮かべるだろう。またこの文化についてどう思うだろう。 ◆「伝統と文化への向き合い方」について考えよう。 ○「ふろしき」はどんな使われ方をしてきたのだろう。また現在はどうだろう。 ○ふろしきと日本の布団や部屋、和服の共通点はどこだろう。 ◎日本文化としての「包む」は、どんな思いの表れなのだろう。 ○時代が移りゆく中で、私たちは伝統と文化にどう向き合っていけばよいだろう。	□我が国の伝統と文化のよさに関心をもち、「日本人の心」の奥深さについて考えている発言や記述があったか。	第1学年 ・さよなら、ホストファミリー 第3学年 ・使い手を驚かせて魅了する	社会、技・家
	35	**きいちゃん**	C－（14）	家族愛、家庭生活の充実	自分と家族	家族は一人ひとりが深いきずなで結ばれたかけがえのない存在であり、家族の存在がお互いの生きる支えになることの自覚を通して、信頼と愛情のある家庭生活を築いていこうとする心情を育てる。	○家族は、あなたにとってどんな存在か。 ◆「自分と家族」は、どんな関係なのだろう。 ○きいちゃんは、なぜ「生まれてこなければよかったのに……。」と言ったのだろう。 ○きいちゃんは、どんな思いでゆかたをぬいつづけたのだろう。 ◎「妹はわたしの誇りです。」というおねえさんの言葉を、きいちゃんやお母さんはどんな思いで聞いたのだろう。 ○あなたは家族にとってどんな存在になりたいか、考えをまとめてみよう。	□家族相互の結びつきや、自分もまた家族を支えている存在であることなど、生徒自身の家族への思いや、将来の家庭生活の在り方について思いをはせている発言や記述があったか。	第1学年 ・その声は 第3学年 ・一冊のノート	社会、技・家

年間指導計画案　第3学年

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問（◎は中心発問）	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
4月 （3時間）	1	**相撲を世界に**	A－ （4）　希望と勇気、 克己と強い意志	困難を乗り越えて	困難に直面しくじけそうになっても、状況を見つめ直し、前向きかつ柔軟な姿勢で行動することで、人は成長できることを自覚し、希望と勇気をもって目標を達成しようとする実践意欲を育てる。	○女子選手が相撲競技を続けるうえで、どんなことに困るだろう。 ◆「困難を乗り越えて」いくときには、どんなことが大切だろう。 ○今さんが中学生のとき、男子に勝てなくなり、稽古の方針を変えたことをどう思うか。 ○外国人選手との交流の後、今さんは相撲への向き合い方をどのように考え直したのだろう。 ◎大学生のとき相撲を諦めかけた今さんにとって、相撲を続ける原動力になったものはなんだろう。 ○困難を乗り越えて自分がやろうとしたことを続けるために、大切なことはなんだろう。	□困難に直面した際に、冷静に状況を見つめ直し、前向きかつ柔軟に考え努力することの重要性を捉えた発言や記述が見られたか。	第2学年 ・初心	保体、総合
	2	**世界一の ロッカールーム**	C－ （15）　よりよい学校生活、 集団生活の充実	集団への貢献	一人ひとりが集団の一員であるという役割と責任、尊敬と感謝の意識をもって、自分たちらしさを発揮することで集団の成長が実現することを自覚し、集団生活を充実させようとする実践意欲を育てる。	○学校生活の中で、みんなの役に立ったと思う場面を挙げてみよう。 ◆「集団への貢献」に大切なのはどんなことだろう。 ○廣瀬さんはなぜ主将に選ばれたのだろう。 ○廣瀬さんは、どんなチームが「強いチーム」だと思っているのだろう。 ◎廣瀬さんは、どんな思いでチームに貢献しているのだろう。 ○学校の人と信頼し合い、学校や学級の一員としてみんなでよりよい校風をつくることの意味について考えてみよう。	□集団の目的達成に向け、集団の一員として自分ができることを考え実行することが集団全体の成長につながるといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・制服は誰のもの	保体、特活
	3	**あるレジ打ちの女性**	C－ （13）　勤労	仕事への向き合い方	仕事の素晴らしさややりがいは、仕事と自分自身、相手、社会それぞれとの関係から多様に見いだせることを自覚し、自分の能力や個性を生かした働き方をしようとする実践意欲を高める。	○進路を考えるうえで、就きたい仕事はあるか。 ◆「仕事への向き合い方」について考えよう。 ○教材の中で印象的だった場面はどこか。 ○それまでレジのボタンだけを見ていた主人公の女性が、お客さんの様子などに目を向けるようになったのはどうしてだろう。 ◎レジ打ちの女性が気づいた仕事の素晴らしさとは、どんなものだろう。 ○自分にとって、仕事にはどんな意味があるのか考えてみよう。	□働くことによって充実した生き方が得られるなどの仕事の素晴らしさについて、自分事として考えている発言や記述が見られたか。	第2学年 ・おばちゃんのくれた〝おまじない〟	総合
5月 （3時間）	4	**使い手を驚かせて魅了する**	C－ （17）　我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本の伝統と創造	優れた伝統と文化を大切に、鋭く広い視野でよりよいものを創出することが伝統文化の継承と発展につながることを自覚し、社会の形成者として文化の継承と発展に寄与しようとする態度を育てる。	○「伝統文化」にどんな印象をもつか。 ◆「日本の伝統と創造」について考えよう。 ○どんな思いから須田さんはなんでも丁寧に教えてくれたのだろう。 ○「技術は手段であり目的ではない」とはどういうことだろう。 ◎江戸切子の伝統を受け継ぐ堀口さんを支えているのは、どんな思いだろう。 ○伝統と文化をより深く理解するうえで、大切にしたい考え方はな	□伝統文化の価値や、それを受け継ぐことの意義を再認識し、社会の形成者としてその継承と発展に寄与しようという発言や記述が見られたか。	第2学年 ・行く年、来る年 ・包む	社会、美術、総合
	5	**違うんだよ、健司**	B－ （8）　友情、信頼	友達という存在	友達とは、無批判に同調したり表面的に付き合ったりする存在ではなく、互いに励まし合い、高め合う存在であることの自覚を通して、友達を一層大切にしようとする実践意欲を育てる。	○仲間から注意されたり、叱られたりしたことはあるか。そのときどう感じたか。 ◆「友達という存在」について考えよう。 ○「そんなのが友達といえるか。」と言われて、「僕」は何を考えたのだろう。 ○耕平から「いや、ちょっとな。」と言われたとき、「僕」の心の中はどうだったのだろう。 ◎健司が教えてくれた「大切なこと」とは、どんなことだろう。 ○あなたは、相手にとってどんな友達でいたいだろう。	□「僕」に共感し、葛藤する場面を通して友情とは何かについて考えた発言や記述が見られたか。	第2学年 ・五月の風ーミカー	特活
	6	**卒業文集最後の二行**	C－ （11）　公正、公平、社会正義	いじめを許さない心	集団の圧力に負ける人間の心の弱さや醜さは深い心の傷を生むことや、集団の中で一歩踏み出すことがその克服につながることを自覚し、差別や偏見を人間として集団として許さない態度を育てる。	○どんなときに楽しいと感じるか。 ◆「いじめを許さない心」について考えよう。 ○「私」は、T子さんに対してとった行動をいまだに悔いている。「私」のどんなことが問題だったのだろう。問題だと考える場面を挙げてみよう。 ○①で挙げた場面について、問題だと考えた理由をまとめよう。 ◎いじめという問題を乗り越えるためには、どんな考え方が大切だろう。 ○「私」のこれまでの生き方を踏まえて、これからの自分の生き方について考えてみよう。	□いじめは差別的で人間として許されない理不尽なものであることやその克服に関わる発言や記述があったか。	第2学年 ・ヨシト	特活
	7	**命のトランジットビザ**	C－ （18）　国際理解、国際貢献	国際社会で生きる	国際社会で生きるためには、世界の中の日本人として、民族や国を超えた人類愛をもって尊重し助け合うことが必要であることを自覚し、世界平和や人類の幸福を願い、貢献しようとする心情を育てる。	○杉原千畝を知っているか。 ◆「国際社会で生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだっただろう。 ○二度も電報を送った杉原が、大切に考えていたことはなんだろう。 ◎ビザの発給を決断するとき、杉原はどんなことを考えていたのだろう。 ○国際社会で世界平和に力を尽くすためには、どんな考えが大切	□ユダヤ人を救おうと決心した杉原千畝の姿を通して、世界平和や人類の幸福を大切に思う発言や記述が見られたか。	第2学年 ・時を越えて－樫野で生まれたきずな－	社会、外国語、総合

6月 （4時間）	8	**エリカ ―奇跡のいのち―**	D－ （19）	生命の尊さ	生命をつなぐ	生命はただ存在するのではなく、その生命を未来へ生かしつなごうとした多数の生命の意志があるからこそ尊い存在であることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。	○第二次世界大戦中のユダヤ人に対する迫害について知っているか。 ◆「生命をつなぐ」ことについて考えよう。 ○母親は、どんな思いでエリカを汽車から外にほうりなげたのだろう。 ○女の人は、なぜきけんをおかしてまで、エリカをひきとったのだろう。 ◎エリカはどんな思いで「わたしのかけがえのないいのちは、いまもかがやいているのです。」と言っているのだろう。	□生命の尊さやそのつながり、かけがえのない生命を軽々しく扱ってはならないといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・最後のパートナー	国語、社会
	9	**私も高校生**	A－ （1）	自主、自律、自由と責任	自分で決める	真に自分でやろうと決めたことを誠実に実行していくことが、自律的な生き方につながることの自覚を通して、自分の行為の結果に責任をもち、自律的に生きていこうとする態度を育てる。	○自分で決めて実行したことはあるか。 ◆「自分で決める」ときに大切なのは、どんなことだろう。 ○「私」は、どんなことを思って通信制高校への進学を決意したのだろう。 ◎四年間学び続けることができたのは、「私」にどんな思いがあったからだろう。 ○あなたにとって、学ぶ意味や喜びとは何か、改めて考えてみよう。	□よりよい人生に向け、主体的に考え誠実に実行しようとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・ネット将棋	総合
	10	**親友と語り合った 「孤独の解消」**	B－ （9）	相互理解、寛容	共に考える	他者の考え方や見方の違いを受け入れて共に考えることで、自分の考え方や見方が豊かに広がり、新しい発想につながることの自覚を通して、謙虚に他に学ぼうとする態度を育てる。	○今までに体験した共同作業では、どんなことがあったか。 ◆誰かと「共に考える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○体調を崩し天井を見つめる吉藤さんはどんな思いだっただろう。 ○親友の番田さんに「孤独は解消されない。」と言われたとき、吉藤さんはどんな思いだっただろう。 ◎吉藤さんは、番田さんとの出会いによって、どんなことに気づいたのだろう。 ○ほかの人の考えに接するとき、どんなことを大切にしたいだろう。	□他者と共に考えることで、自分の考え方や見方が豊かに広がって新しい発想につなげることができるといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・他人の靴を履いてみる ・コトコの涙	美術、技・家、総合
7月 （2時間）	11	**No Charity, but a Chance!**	C－ （12）	社会参画、公共の精神	共に生きる社会の実現	社会の中で主体的な役割をもつことで、私たちは生きる自信と喜びがもてるようになり、共に生きる社会が実現することの自覚を通して、よりよい共生社会を実現しようとする実践意欲を育てる。	◆「共に生きる社会の実現」について考えよう。 ○中村医師は、イギリスの病院で何に気づいたのだろう。 ○中村医師が、パラリンピックに出る外国人選手の姿から学んだことはなんだろう。 ◎中村医師は、どんな思いから「彼らの生きがいを失わせてはいけない。」と考えたのだろう。 ○誰もが共に生きる社会を実現するために、どんな考え方が求められるのだろう。	□よりよい共生社会の実現に向けて、自分たちが主体的に社会に参画することの大切さについての記述や発言が見られたか。	第2学年 ・行動する建築家 坂　茂	社会、保体、総合
	12	**新しい夏のはじまり**	A－ （3）	向上心、個性の伸長	将来に向けた生き方	報われない努力や失敗、自分の弱さが成長の糧であり、それらを前向きに受け入れることでよりよい自分になれることを自覚し、向上心をもって自分らしく生きようとする態度を育てる。	○部活動を引退した今、みんなの心の中にはどんな思いがあるか。 ◆「将来に向けた生き方」について考えよう。 ○亜樹は、どういうつもりで「これから、無駄じゃなかったって、思えるようにするの！」と言ったのだろう。 ◎「今はまだくやしいだけ。……心の底から思いたい。」には、亜樹のどんな思いが込められているのだろう。 ○あなたが、これから新しい未来を歩んでいくときに大切にしたいことを考えてみよう。	□自分自身を見つめ、それまでの経験を生かしてよりよい生き方をしようという発言や記述が見られたか。	第2学年 ・おじさん役と私	保体、総合
	13	**稲むらの火**	C－ （16）	郷土の伝統と文化の尊重、 郷土を愛する態度	地域社会のために	郷土の未来のために尽くした先達のおかげで今の暮らしを営めており、自分も地域社会の形成者であることを自覚し、郷土に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○地域の人々とのつながりや支えを感じたことはあるか。 ◆「地域社会のために」大切なのは、どんなことだろう。 ○津波がやって来ると確信したとき、あなたならどうするだろう。 ○津波から一夜明けた後、梧陵はどんな思いをもって行動したのだろう。 ◎広村堤防に関わる行事が続けられているのは、地域の人たちがどんな思いを抱いているからだろう。 ○自分たちの地域のために大切なのは、どんな考えだろう。	□郷土に対する自分自身の思いを認識し、今度は自分が主体となって郷土に貢献していきたいといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・和樹の夏祭り	社会、数学、特活
	14	**命の大切さ**	C－ （11）	公正、公平、社会正義	豊かな人権感覚	弱い存在に優越感を抱くなどの差別・偏見の考え方から脱却し、互いに理解しようとする姿勢がよりよい社会につながることを自覚し、豊かな人権感覚のある社会の実現に努めようとする態度を育てる。	○「人権」について知っていることを挙げよう。 ◆「豊かな人権感覚」によってどんな社会がつくられるか、考えよう。 ○入院したばかりの「僕」はどんな思いでいたのだろう。K君との出逢いを「僕」はどう思っていたのだろう。 ○病棟から一歩外に出た「僕」は、外来の大勢の人からどんな目で見られ、どう感じたのだろう。 ○中学校の同級生から「なぁんだ髪があるじゃん」と言われたとき、「僕」はどんな思いだっただろう。 ◎「僕」はどんな思いから「彼にありがとうと言いたい。」と考えたの	□K君の姿から豊かな人権感覚を学んだ「僕」に共感しながら、「僕」の立場を自分に置き換えて考えている発言や記述が見られたか。	第2学年 ・リスペクト　アザース	社会、特活

9月 （4時間）	15	**ゴリラのまねをした彼女を好きになった**	B－ （8）	友情、信頼	認め合う関係	同性か異性かを問わず、相手の内面的なよさに目を向け、認め合い励まし合う関係が、互いの人間としての成長を促すことの自覚を通して、互いに向上させ合う関係を築こうとする実践意欲を育む。	○中学校を卒業して18歳になる頃、今の友達との関係はどうなっていると思うか。 ◆「認め合う関係」になるために、大切なことはなんだろう。 ○川崎くんに同意してしまったとき、「僕」はどんな気持ちだっただろう。 ○「小林さんは恥ずかしがらなくていいよ！　あのとき、輝いていたと、俺は思うよ。」と「僕」が言えたのは、なぜだろう。 ◎「僕」は、小林さんのどんなところが輝いていると感じたのだろう。 ○友達と認め合う関係になるためには、どんなことが大切だろう。	□異性を尊重し、互いに認め合う関係を築くことの大切さに触れる発言や記述があったか。	第2学年 ・恋する涙	保体、総合、特活
	16	**カラフルな世界で**	A－ （3）	向上心、個性の伸長	自分らしく生きる	自分の好きなことは自分の独自性であり、かけがえのない自分を伸ばすことで人生が輝いていくことの自覚を通して、自分らしい充実した生き方を追求しようとする態度を育む。	○「自分らしい」と思うことを考えてみよう。 ◆「自分らしく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○井手上さんが「みんなと違っていたら駄目なんだ」と悩んだのは、どうしてだろう。 ○母から声を掛けられたとき、井手上さんはどんな思いが湧いてきただろう。 ◎井手上さんの「自分の好きなことを大切にしよう。」には、どんな思いが込められているのだろう。	□自分自身をみつめ、他者との関わりの中で自分らしさを発見できた経験を生かして新しい生き方をしようとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・おじさん役と私	社会、保体、特活
10月 （4時間）	17	**二通の手紙**	C－ （10）	遵法精神、公徳心	法やきまりの意義	法やきまりは、みんなの権利や幸せを守るためにみんなで知恵を出して厳格に作ったもので、それらに従うことも思いやりある行為であることを自覚し、立法者の視点を大切にしようとする態度を育てる。	○私たちはふだん、どんな法やきまりの中で生活しているだろう。 ◆「法やきまりの意義」について考えよう。 ○姉弟を入園させた元さんの、何が問題だったのだろう。 ◎二通の手紙を見比べた元さんが、この年になって初めて考えさせられたこととは、どんなことだろう。 ○法やきまりの意義とは何か、考えたことをまとめてみよう。	□法やきまりの意義について深く考え、進んで守ろうとする意欲的な発言や記述があったか。	第2学年 ・美しい鳥取砂丘	社会
	18	**世界を動かした瞳**	D－ （22）	よりよく生きる喜び	気高く生きる	これまで歩んできた自分の人生だからこそできること、すべきことがあり、それを実行することが気高い生き方につながることの自覚を通して、自分のよりよい生き方について考えようとする心情を育む。	○オードリー・ヘプバーンを知っているか。 ◆「気高く生きる」とは、どういうことだろう。 ○なぜオードリーは、人気があったのに俳優業から遠のいたのだろう。 ◎オードリーは、どんな思いで紛争地域を訪問し、活動を続けたのだろう。 ○あなたは、オードリーの生き方から何を学ぶだろうか。	□自分の人生をよりよく生きることへの関心が高まっているような発言や記述が見られたか。 ◇生徒の発言を丁寧に取り上げ、問い返したり発言同士を関連づけたりして深く考えさせることができたか。	第2学年 ・足袋の季節	社会、外国語、総合
	19	**電車の中で**	B－ （6）	思いやり、感謝	思いやりの心と形	思いやりとは相手を気遣いながら関わろうとする心であり、その心を形に表してこそ相手との心の通い合いが生まれることの自覚を通して、思いやりを素直に表そうとする実践意欲を育てる。	○「思いやり」と聞いて、どんなことを思い浮かべるか。 ◆「思いやりの心と形」について考えてみよう。 ○タケシは、席を譲られた男性と女子二人の様子を見ながら、何を思ったのだろう。 ○ケンたちに言われてしぶしぶ席を立ったとき、タケシはどんな気持ちだったのだろう。 ○座っていて席を譲りお礼を言われる場面と、座らずに席を空けておいてお礼を言われる場面を演じてみよう。 ◎タケシは、席に座らずにいた自分たちの行為と、席を譲った女子二人の行為を比べて、何を考えたのだろう。	□お互いが相手の立場を尊重することで心の通い合いが生まれることや、思いやりの心をもって人に接していきたいといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・名乗り出なかった友	社会、特活
	20	**失った笑顔を取り戻す**	C－ （13）	勤労	働くことの意味	働くことで、社会や他者の生き方を支えることができ、自分の成長や豊かな生き方にもつながることの自覚を通して、労働を通して社会に貢献する生き方をしようとする実践意欲を高める。	○働くことで、得られるものはなんだろう。 ◆「働くことの意味」とは、なんだろう。 ○スポーツ用の義足やマタニティ義足など、臼井さんがこれまでになかった義足を開発したのは、どんな考えからだろう。 ◎「この仕事に『これでいい。』という終わりはありません。」と言う臼井さんを支えているものはなんだろう。 ○私たちにとって、働くことにはどんな意味があるのだろう。	□臼井さんの心情と自分の体験を対比するなどして、社会貢献の視点で仕事の意義について考えている発言や記述が見られたか。	第2学年 ・小さな工場の大きな仕事	美術、保体、技・家
	21	**海のごみは「まちなか」で生まれる**	C－ （12）	社会参画、公共の精神	社会全体で考える	世界規模の課題でも自分事として捉え積極的に関わろうとすることが、根本的な解決につながっていくことの自覚を通して、社会の一員としてよりよい社会をつくろうとする態度を育てる。	○地球規模で起こっている問題や取り組まれている課題を挙げてみよう。 ◆「社会全体で考える」ときに大切なことはなんだろう。 ○海岸の清掃活動で、「私」はどんなことに気づいたのだろう。 ○「海のごみは『まちなか』で生まれている」と藤枝教授が言うのはどうしてだろう。 ◎藤枝教授が、地元住民や民間団体などの「善意に甘えてはいけない」と指摘するのはどうしてだろう。	□社会的な問題を自分事として捉え、積極的に関わっていこうとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・マークはなんのために？	社会、理科、総合

11月 （4時間）	22	**「川端」のある暮らし**	D－ （20）	自然愛護	自然との共生	自然には、その地に生きる人間の歴史と結びついた文化としての側面もあり、文化を存続させることが自然との共生につながることの自覚を通して、進んで自然の愛護に努めようとする態度を育てる。	○「川端」の写真や動画を見て、どんな特徴があるか挙げてみよう。 ◆「自然との共生」をするために、大切なことはなんだろう。 ○「針江生水の郷委員会」を発足した針江地区の人々は、ボランティアを務めながらどんなことに気づいたのだろう。 ◎「水も宝なら、ここで暮らす人たちも宝である。」という言葉には、どんな意味が込められているのだろう。 ○人間が、自然と共生していくためには、どんな心構えが必要だろう。	□「川端」を通して人間と自然との共生の在り方を考え、進んで自然愛護に努めようとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・上勝から世界を変える ・よみがえれ、えりもの森	社会、理科
	23	**ちょっと寄り道を ―研究者・眞鍋淑郎―**	A－ （5）	真理の探究、創造	探究する心	好奇心をもち、楽しみながら疑問を探究し続けることが、新たな発見や創造につながることの自覚を通して、自らの好奇心を大切にし、新しいものを生み出そうとする実践意欲を育てる。	○地球の気候変動や温暖化について、知っていることを出し合おう。 ◆「探究する心」に大切なのはどんなことだろう。 ○日本は研究には流行のようなものがあり、それに合わせる人が多いのはなぜだろう。 ○研究の魅力とはなんだろう。眞鍋さんは研究の何が、どんなところが楽しかったのだろう。 ◎眞鍋さんが好奇心を大切にしてきたのは、どんな考えからだろう。 ○物事を探究して新しいものを生み出すために、大切だと思うこと	□好奇心は、真理を探究し、新しいものを生み出すための原動力となることを考え、自らも好奇心を大切にし、分かるようになる過程を楽しもうとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・戦争を取材する	理科、総合
	24	**町内会デビュー**	A－ （1）	自主、自律、自由と責任	自分から行動する	自分で決めて責任をもって実行することで、人間として成長し、自分の生き方に自信がもてるようになることの自覚を通して、自律的な生き方をしようとする態度を育む。	○最近、「自分で決めて行動した」と自信をもって言えることがあるか。 ◆「自分から行動する」ときに大切なことはなんだろう。 ○母から町内会の共同作業に参加することを頼まれ、黙って台所を出た明は、どんなことを思っただろう。 ◎明は、どうして自分から草や枝を集めて運び始めたのだろう。 ○背筋を伸ばして大股で学校に向かった明は、どんなことを思っていただろう。 ○自ら考え、行動することのすばらしさについて考えてみよう。	□自分の意志で行動することの大切さを捉えた発言や記述が見られたか。	第2学年 ・五月の風ーカナー	特活
12月 （2時間）	25	**臓器提供**	D－ （19）	生命の尊さ	かけがえのない生命	生命の大切さは何ものにも優先されるものであるが、それは、生命の有限性や唯一性、連続性など多様な視点から考えられることを自覚し、自他の生命を尊重しようとする判断力を育てる。	○臓器移植や臓器提供意思表示カードについて知っていることはあるか。 ◆「かけがえのない生命」について考えよう。 ○臓器移植を巡っては、どんな意見や考えがあるだろう。 ○高井さんが娘をドナーにできないと思うのはどんな考えからだろう。 　新見さんが自分の臓器提供には肯定的なのに、妻の臓器提供には否定的なのはなぜだろう。	□臓器提供について自分の意見をもち、仲間の考えを受け入れて、自他の生命の尊厳について考えを深めたような発言や記述が見られたか。	第2学年 ・父の決意	理科
	26	**独りを慎む**	A－ （2）	節度、節制	自制する心	自制とは、我慢のような消極的なものではなく、自分を制御して人生の主人公になることであり、自制することで人生が豊かになることの自覚を通して、よい生活習慣を身に付けようとする態度を養う。	○将来ひとり暮らしをしたいと思うか。 ◆「自制する心」とは、どんな心だろう。 ○ひとり暮らしで得た自由について、「私」の考えはどのように変わっていっただろう。「私」の“精神の問題”についても触れながら考えよう。 ○独りのときに行儀が悪くなることは、いけないことなのだろうか。 ◎向田さんが、独りのときこそ「慎む」ことを大切にしようとしたのはどうしてだろう。 ○自制する心に必要なのは、どんなことだろう。	□人生をより豊かにするためには望ましい生活習慣を身に付けることが大切であり、それを実践しようとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・避難所にて	国語、技・家
1月 （3時間）	27	**マナーって なんだろう**	B－ （7）	礼儀	マナーのもつ意味	多様なマナーの根底には相手を大切にする考えが共通して存在し、マナーによって人間関係を円滑にできることの自覚を通して、さりげなく礼節ある言動をとろうとする実践意欲を高める。	○マナーと聞いて何をイメージするか。 ◆「マナーのもつ意味」とはなんだろう。 ○四種類のマナーは、それぞれどんなもので、どんな意味があるのだろう。 ○文化や歴史の違いによってマナーが異なるものには、どんなものがあるだろう。 ◎マナーがないと、私たちの生活はどうなるだろう。 ○マナーに対してどんな心構えが必要なのだろう。	□相手への思いを形に表すとき相手のことを最大限に考えながらさりげなく伝えるよさや、それを実践しようとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・挨拶は言葉のスキンシップ	技・家、特活
	28	**星空を届けたい**	D－ （21）	感動、畏敬の念	感動がもたらすもの	自然や人間の力を超えたものに出会ったとき、人は心を動かされて癒され、その感動が心豊かに生きるための活力となることの自覚を通して、畏敬の念をもって素直に受け止めようとする心情を育む。	○日常生活の中で、私たちはどんなものに心を動かされるだろう。 ◆「感動がもたらすもの」について、「感動」は私たちの人生に何をもたらすだろう。 ○ふだん、ほんものの星空を見られない子どもたちに、プラネタリウムの満天の星空は何をもたらしたのだろう。 ○Aくんの表情を見ていた高橋さんの、プラネタリウムを操作する手がふるえたのはなぜだろう。 ◎高橋さんが「星空を届けたい。」と思う理由はなんだろう。 ○感動することは、私たちの生き方に何をもたらすのだろう。	□自分の体験を基に振り返り、感動が心豊かに生きる力になることについての記述や発言が見られたか。	第2学年 ・樹齢七千年の杉	理科、保体

	29	**本とペンで世界を変えよう**	C－（18）	国際理解、国際貢献	世界平和のために	国際的視野に立ち、世界平和のために自分ができることを主体的に模索し、実践することが重要であることを自覚し、世界平和や人類の幸福に貢献しようとする実践意欲を育てる。	〇今、世界は平和か。そうでなければ、どんな問題があるか。 ◆「世界平和のために」大切なことはなんだろう。 〇武装勢力がスワートを支配し、学校へ通えなくなったとき、マララはどんな思いだっただろう。 〇「一人の子ども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペンが、世界を変えられる」という言葉には、マララのどんな思いが込められているのだろう。 ◎マララをここまで突き動かすものは、なんだろう。 〇私たちが世界平和のためにできることは何か、考えたことをまとめてみよう。	□世界平和や人類の幸福について自分のこととして考え、日常的に取り組める目標を見つけ取り組もうとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・アフガニスタンの人々と共に	社会、外国語、総合
2月（4時間）	30	**生きてこそ ―石井筆子の生涯―**	D－（22）	よりよく生きる喜び	信念をもった生き方	多くの人との関わりや経験を基に形作られる自分自身の信念をもつことが、気高く力強い生き方につながることの自覚を通して、信念をもってよりよく生きようとする実践意欲を育む。	〇あなたはどんな信念をもっているか。その信念はどのようにつくられたか。 ◆「信念をもった生き方」について考えよう。 〇華族女学校の教師に任命されたとき、筆子はどんな信念をもっていただろう。 〇滝乃川学園の教師になったとき、筆子はどんな信念をもっていただろう。 ◎筆子は、どんな考えから「私は生きなくては……」と思ったのか。 〇あなたはこれからどんな生き方をしたいか、考えたことをまとめてみよう。	□筆子の生き方を知り、話し合う中で、自分の生き方や信念についての考えを広げようとする発言や記述が見られたか。	第2学年 ・自分の弱さと戦え	社会、特活
	31	**塩むすび**	B－（6）	思いやり、感謝	周りへの感謝	自分が一歩踏み出すことで初めて周囲の思いやりや気遣いに気づき、感謝の思いや生きる喜び、相互のきずなが芽生えることを自覚し、周囲からの善意を次につなげようとする態度を育てる。	〇東日本大震災について、知っていることを発表しよう。 ◆「周りへの感謝」を示すときに大切なのはどんなことだろう。 〇母に食事係の担当を促されたときの「私」の気持ちを考えてみよう。 〇「私」が塩むすびのアイディアに素直に賛成できなかったのは、どうしてだろう。 ◎「食事係で新しい世界を知った」という「私」は、どんなことを考えたのだろう。 〇私たちを支えてくれている人の思いやつながりに、どのように応えていけばよいのだろう。	□周囲の支えや善意により日々の生活や自分があることや、またそれに対する感謝の気持ちについて深く考えようとする発言や記述があったか。	第2学年 ・夜のくだもの屋	技・家、特活
	32	**一冊のノート**	C－（14）	家族愛、家庭生活の充実	家族の役割	家族に支えられていることに感謝し、自分も家族を支えることで、家庭生活を築く一員になれることの自覚を通して、充実した家庭生活を築こうとする態度を養う。	〇この場面は何をしているところだと思うか。 ◆「家族の役割」について考えよう。 〇何か話し掛けてくる祖母に対して、知らん顔して通り過ぎたときの「僕」の思いは、どんなものだったのだろう。 〇祖母が書いた一冊のノートには、祖母のどんな思いが込められているのだろう。 ◎黙って祖母と並んで草取りをする「僕」は、どんなことを考えていたのだろう。	□「僕」に共感しながら、祖母の苦悩や不安、自分の家族に思いをはせ、次は自分の番だといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・きいちゃん	保体、技・家
	33	**キラー・ゼブラと呼ばれて**	C－（10）	遵法精神、公徳心	規則への向き合い方	自分も社会の一員だという意識があると、法や規則を、他律的ではなく「守りたいから守る」という主体的かつ自律的に守れるようになることの自覚を通して、自ら規則を守ろうとする態度を育てる。	〇信号機のない横断歩道を渡っていて「ひやりとした」経験はないか。 ◆「規則への向き合い方」について考えよう。 〇この交通規則が守られないのは、車を運転する人の意識にどんな問題があるからだろう。 〇もし、「歩行者優先」という規則がない場合、どんなことになるだろう。 ◎この交通規則の問題は、どのように考えていけばよいのだろう。	□法や決まりは、仕方なくではなく、自分から自律的に守ることが大切であると意識しているような発言や記述が見られたか。	第2学年 ・美しい鳥取砂丘	数学、特活
3月（2時間）	34	**サトシの一票**	C－（12）	社会参画、公共の精神	よりよい社会の実現	社会の一員としての権利を積極的に理解し、主体的に社会の形成に関わろうとすることが、よりよい社会の実現につながることの自覚を通して、他者と共に社会参画しようとする態度を養う。	〇選挙についてどんなことを知っているか。 ◆「よりよい社会の実現」のために、大切なことはなんだろう。 〇「選挙は俺たちの未来を左右する、大切な機会」と兄に言われて、サトシは何を思っただろう。 〇「この街のこれからのことを考えなきゃいけない」と言う兄の姿から、サトシは何を考えただろう。 ◎サトシは、「将来の一票」をどのように捉えているのだろう。 〇あなたが住む街の未来のために、できることを考えてみよう。	□「将来の一票」がよりよい社会の実現につながるといった発言や記述が見られたか。	第2学年 ・マークはなんのために？	社会
	35	**希望**	D－（19）	生命の尊さ	懸命に生きる	生命には必ず終わりがあることを認識したうえで、その一回限りの生命を、希望をもって懸命に生きようとすることで人生が豊かになることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。	〇「生命」と聞いて、どんなことをイメージするだろう。 ◆「懸命に生きる」ことについて考えよう。 〇祖母の2つの言葉から、私はどんなことを感じたのだろう。 〇復興へ向けて働く人の姿は、なぜ「私」の心にざわめきを与えたのだろう。 ◎この作文を通して、「私」が伝えたかったのはどんな思いだろう。 〇「懸命に生きる」とはどういうことか、考えたことをまとめてみよう。	□生命の有限性など、一回限りの生命を大切にするために、自分に何ができるかを考えている発言や記述が見られたか。	第2学年 ・命を見つめて－猿渡瞳さんの六百四十六日－	社会、特活